

メンバー、ボランティア、学生
みんな仲間!

平成 31 年 3 月号

けやきと仲間 めーる



こころの病と闘っている人々と千葉大学生や周囲地域との協働の会 地域活動支援センター「けやきと仲間」
平成 31 年 3 月 1 日 (第 167 号)

主催 千葉市 千家連

第 17 回 スプリングフェスティバル

2019 年 3 月 17 日 (日)
11:00 ~ 16:00
場所: ハーモニープラザ

精神障害をもつ人、家族、市民の
皆さんで手作りするフェスタです。

熱気あふれるステージやバザー、
アート展示を見に来ませんか?

最後に、
豪華景品が当たる
抽選会もあります。
お楽しみに!!

問い合わせ先
NPO たけの子工房 ☎043-292-1239
千葉市こころの健康センター ☎043-204-1582

松田 あさみさんの作品が最優秀賞に選ばれました。

～こころの健康教室に参加して～

Aさんがメッセージを寄せてくれました。

昨日はお疲れさまでした。「その人の人生の中で楽しめることがあると、その人の人生の占める病気の割合が相対的に小さくなるということを感じます。」みたいな言葉は名言だと思いました。

今日も低空飛行ながら、仕事に行ってきます。そのうちに気分も変わってくると思うので。ではでは。



山谷秀昭さんよりメッセージが届きました。

とうとう2月に入りました。あっという間に一ヶ月が過ぎました。今朝は関東地方も雪という予報でしたが、こちらは雪が降らなかったのも、通院（人工透析）に無事に行けました。雪になると施設までの坂道を車で行く事が難しく、時には、君津駅前ホテルにでも泊まった方がいいのではないかと言われたことがあります。大雪の予報があった時はそれも考えています。いつかもう少し元気になったら、君津の自宅に戻ろうかとも思いますが、家族は一人暮らしになった場合、もしも何かがあったら心配なので、内心、反対のようです。また、わたし自身も自信がありません。今日は雪はありませんでしたが、北風が冷たかった。ヘルパーさんが「寒くないですか？」というので、「世間の風に比べれば温かいもんです」などと言って笑っていました。インフルエンザが流行しているので手洗い・うがいをして気を付けています。わたしなどの病気は免疫力も落ちているので命にかかわるようです。

ところで、「けやきと仲間めーる」（平成31年2月第166号）を送っていただきありがとうございます。もう166号なんですね。驚きました。簡潔で読みやすい紙面です。インタビュー記事（Y.Sさんのピアサポート内容）も良かったです。いつもながら川柳コーナーはいいですね。最初と最後の句が印象に残りました。

紅白のかまぼこが好きテレビより

戦争の悲しみあってその強さ

まったく同感です。最近は大晦日のNHK紅白はほとんど見ていません。新しい歌についていけない。それに難聴なので…。耳の方は2月14日に亀田病院で受診します。以前、亀田に入院した時、抗生物質（アミカシン）の副作用により、聴覚神経が障害されたものです。回復は難しいと思いますが、諦めずに治療したいと思います。

今年の夏は、また、OKバッジが東京湾観音に来てくれます。前回より、もっと楽しい会にしたいと思います。また、ご協力お願いします。

2019.2.1（以前のボランティアさん）

～ある日のピアサポート報告～

Aさん宅へ行ったBさん

少しお疲れの様子かと思われましたが、会話が進むにつれて元気に見えて安心しました。自分ではこうしたい、自分もやりたいという意思があり、それが上手くいかなかったり、できないもどかしさのような表現がありました。実習生とも会話して、話ができて嬉しそうでした。ストレスを溜めやすいようで少し心配ですね。

Cさん宅へ行ったDさん

見た限り元気で、B型就労支援事業所にも前向きです。部屋の模様替えをするなど、日常生活も新鮮に送れているようで、特に問題ないと思います。B型で、水曜も土曜も働きたいそうです。会話にも応じてくださって非常に元気です。ピアサポートが力になっているようで、良い事だと思いました。これからも助け合って、より有意義に生きていけたらお互い理想的だと思いました。次は積極的に話題を見つけたいです。

～実習生と
時田先生～



～松山さんを囲んで～

川 柳

旧友とランチした後春を知る

スプリングフェスタとオセロぶつかった

オセロでも君の音色は聞こえるよ

ひとり占め一人ぼちの実習生

冬の朝離してくれない掛布団(実習生)